

平成20年3月期 決算短信

平成20年5月19日

上場会社名 中日本興業株式会社
 コード番号 9643
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 服部 清純
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 三田 則男
 定時株主総会開催予定日 平成20年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 平成20年6月26日

上場取引所 名証第2部
 URL <http://www.nnk-cinema.co.jp>

TEL(052)551-0274
 配当支払開始予定日 平成20年6月26日

(百万円未満切捨)

1. 20年3月期の連結業績(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	3,530	21.9	0	98.7	10	43.0	26	6.5
19年3月期	2,895	7.0	48		18	4.2	25	41.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
20年3月期	49 40		0.8	0.2	0.0
19年3月期	46 38		0.7	0.4	1.7

(参考) 持分法投資損益 20年3月期 百万円 19年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期	4,409	3,403	77.2	6,311 15
19年3月期	4,834	3,512	72.7	6,513 04

(参考) 自己資本 20年3月期 3,403百万円 19年3月期 3,512百万円

(3) 連結キャッシュ・フロ-の状況

	営業活動による キャッシュ・フロ-	投資活動による キャッシュ・フロ-	財務活動による キャッシュ・フロ-	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期	93	25	73	604
19年3月期	97	650	166	558

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
19年3月期	30	30	60	32	129.4	0.9
20年3月期	30	30	60	32	121.5	0.9
21年3月期 (予想)	30	30	60	32		

3. 21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期連結累計期間	1,847	3.6	55		50		41		76 03	
通 期	4,080	15.6	105		60 500.0		64 146.2		118 67	

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の移動) 有

(注) 詳細は、4ページ「企業集団の状況」をご覧ください。

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無

(注) 詳細は、12ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 20年3月期 540,000株 19年3月期 540,000株

期末自己株式数 20年3月期 751株 19年3月期 665株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、18ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 20年3月期の個別業績(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	2,087	44.0	21		6	56.5	0	94.7
19年3月期	1,449	8.3	9		14	44.4	14	55.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期	1 46	
19年3月期	27 74	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期	4,707	3,814	81.0	7,074	18
19年3月期	5,098	3,950	77.5	7,323	89

(参考) 自己資本 20年3月期 3,814百万円 19年3月期 3,950百万円

2. 21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	1,100	2.5	15		20	53.8	11	83.3	20	40
通 期	2,556	22.5	36		10	66.7	15		27	81

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

経 営 成 績

1. 経営成績に関する分析

(1) 当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業業績の好調を背景に設備投資の増加や雇用状況の改善が進み、景気の回復基調が続きました。しかし、一方ではサブプライム問題による金融市場の混乱や原油価格の高騰等の不安要因により、先行きの不透明感を残す状況で推移いたしました。

映画興行界におきましては、平成 19 年末のスクリーン数は前年比 5.2% 増の 3,221 スクリーンと増加しましたが、入場人員は前年比 0.8% 減の 1 億 63 百万人となり、興行収入も前年比 2.2% 減の 1,984 億円となりました。その結果、1 スクリーン当たりの興行収入は依然減少傾向が続いており、映画興行界を取り巻く環境は厳しい状況となっております。

このような経営環境のもとシネマ部門では、平成 19 年 3 月に「ミッドランド スクエア シネマ」(7 スクリーン)をオープンさせ、既存の「ピカデリー」と合わせて 13 スクリーンが名古屋駅前にあるというメリットを生かし、効率的な番組編成に心がけ稼働率向上に努めてまいりました。「ミッドランド スクエア シネマ」についてはオープン効果もあり好調に推移いたしました。また、「ピカデリー」につきましてはやや苦戦をいたしました。

リラクゼーション部門では、平成 19 年 3 月にスーパー銭湯の 2 号店「松竹温泉 天風の湯」をオープンさせ、1 号店の「太平温泉 天風の湯」とともに地元に着した“癒しの湯”の施設として定着し、順調な業績で推移いたしました。

カルチャー部門では、「T S U T A Y A ミュージックモール庄内通り店」が同業他社との競争の激化などにより、苦戦を強いられました。

この結果、当連結会計年度の売上高は 35 億 30 百万円(前期比 21.9% 増)、営業利益は 0 百万円(前期比 98.7% 減)、経常利益は 10 百万円(前期比 43.0% 減)、当期純利益は 26 百万円(前期比 6.5% 増)となりました。

(2) 次期の見通し

次期の見通しにつきましては、企業部門の好調さは継続するものの、原油価格や原材料価格の高騰等により先行きの不透明感は増すものと思われまます。

このような状況のもとシネマ部門では、平成 20 年 10 月に愛知県西春日井郡豊山町に、旧名古屋空港・国際線ターミナルビル再開発に伴いシネマコンプレックス「ミッドランドシネマ 名古屋空港」をオープンする予定です。12 スクリーンの 1850 席で、年間 70 万人の動員を目標としており、シネマ部門の強化を進めてまいります。

以上により、連結売上高 40 億 8 百万円、営業利益 1 億 5 百万円、経常利益 60 百万円、当期純利益 64 百万円を予想しております。

2. 財政状態に関する分析

当連結会計年度末の総資産は 44 億 9 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 4 億 25 百万円減少いたしました。主な要因は、有形固定資産の減価償却による減少と投資有価証券の時価評

価差益の減少によるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は 10 億 5 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 3 億 1 6 百万円減少いたしました。主な要因は、未払金の減少と長期借入金の減少によるものであります。

また、当連結会計年度末の純資産合計は 3 4 億 3 百万円となりました。

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況としましては、営業活動によるキャッシュ・フローは 9 3 百万円で前期と比べ 4 百万円の減少、投資活動によるキャッシュ・フローは 2 5 百万円で前期と比べ 6 億 7 6 百万円の増加、財務活動によるキャッシュ・フローは 7 3 百万円で前期と比べ 2 億 3 9 百万円の減少でした。以上の結果、当連結会計年度の現金及び現金同等物の増加額は 4 5 百万円となり、現金及び現金同等物の期末残高は 6 億 4 百万円となりました。

3. 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

今後とも長期的に安定した経営基盤の確保に努め、業績及び配当性向等を総合的に勘案して安定した配当を維持していくことを基本として経営にあたる方針でございます。内部留保金につきましては、財務体質の向上を図りながら設備投資資金等に活用する予定であります。

当期の配当につきましては、中間配当を 1 株につき 3 0 円実施し、期末配当も 1 株につき 3 0 円として、年間で 1 株につき 6 0 円とする予定であります。

また、次期の配当は、1 株につき 6 0 円の年間配当金を予定しております。

企業集団の状況

当社グループは、当社及び 2 社の子会社によって構成されていましたが、平成 20 年 3 月 1 6 日付で子会社である株式会社 J i . C o o . と中日本商事株式会社が合併し、存続会社は株式会社 J i . C o o . となりました（名称を中日本商事株式会社に変更）。これにより、当社グループは当社及び連結子会社 1 社となりました。



- (注) 1 パーセンテージは子会社の議決権に対する当社の所有割合であります。
 2 () 書きは主たる事業の内容であります。

経 営 方 針

1. 経営の基本方針

当社グループは、サービス業を通じて地域社会に貢献するとともに、お客様に感動のあるサービスを提供することを経営の基本方針としております。

2. 中長期的な経営戦略及び対処すべき課題

近郊のシネマコンプレックスとの競争の激化など、当社グループをとりまく環境は厳しい状況で推移しております。このような状況のもと、当社グループといたしましては機構改革・意識改革を推進するとともに、基幹部門であるシネマ部門の充実をはかりながら子会社を通じて新規事業の展開を進めていく所存であります。

シネマ部門では、平成 19 年 3 月に「ミッドランド スクエア シネマ」(7スクリーン)をオープンさせたのに続き、平成 20 年 10 月には愛知県西春日井郡豊山町に「ミッドランドシネマ 名古屋空港」(12スクリーン)をオープンする予定です。今後は、名古屋駅前以外の場所においてもシネマ事業を展開していく所存です。

リラクゼーション部門では、平成 19 年 3 月にスーパー銭湯の 2 号店「松竹温泉 天風の湯」をオープンさせました。スーパー銭湯の 1 号店「太平温泉 天風の湯」とともに地域に密着した顧客満足度の高い施設を目指します。

カルチャー部門では、カルチャア・コンビニエンス・クラブ株式会社のフランチャイズ店である「TSUTAYA ミュキモール庄内通り店」において、会員の一層の囲い込みをはかり、同業他社との競争に対処してまいります。

連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位 : 千円未満切捨)

科 目	前連結会計年度 (平成19年3月31日)		当連結会計年度 (平成20年3月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1 現金及び預金	664,939		710,834	
2 受取手形	32,250			
3 売掛金	110,889		65,055	
4 有価証券	250,808		201,574	
5 たな卸資産	114,200		107,685	
6 繰延税金資産	17,254		9,857	
7 その他の流動資産	123,087		78,882	
8 貸倒引当金	1,308		433	
流動資産合計	1,312,121	27.1	1,173,457	26.6
固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	2,210,137		2,109,546	
(2) 機械装置及び運搬具	12,284		9,670	
(3) 器具及び備品	109,495		92,027	
(4) 土地	179,153		179,153	
有形固定資産合計	2,511,071	51.9	2,390,397	54.2
2 無形固定資産				
(1) のれん	60,000		40,000	
(2) 電話加入権	1,291		1,291	
(3) ソフトウエア			598	
無形固定資産合計	61,291	1.3	41,889	1.0
3 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	524,145		351,171	
(2) 差入保証金	415,531		412,994	
(3) 長期前払費用	9,498		6,216	
(4) 繰延税金資産	1,006		33,055	
投資その他の資産合計	950,182	19.7	803,438	18.2
固定資産合計	3,522,545	72.9	3,235,724	73.4
資産合計	4,834,667	100.0	4,409,182	100.0

(単位 : 千円未満切捨)

科 目	前連結会計年度 (平成19年3月31日)		当連結会計年度 (平成20年3月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
(負債の部)				
流動負債				
1 買掛金	235,318		254,778	
2 1年以内長期借入金	40,000		40,000	
3 未払金	184,408		630	
4 未払法人税等	26,689		2,753	
5 未払消費税等	9,574		31,077	
6 未払費用	63,020		43,327	
7 役員賞与引当金	11,000		4,000	
8 賞与引当金	13,100		14,300	
9 その他の流動負債	26,370		20,035	
流動負債合計	609,481	12.6	410,902	9.3
固定負債				
1 長期借入金	160,000		120,000	
2 役員退職慰労引当金	81,703		87,513	
3 退職給付引当金	50,566		51,515	
4 受入保証金	351,204		334,812	
5 繰延税金負債	69,001		1,155	
固定負債合計	712,475	14.7	594,996	13.5
負債合計	1,321,956	27.3	1,005,899	22.8
(純資産の部)				
株主資本				
1 資本金	270,000	5.6	270,000	6.1
2 資本剰余金	13		13	
3 利益剰余金	3,057,582	63.2	3,051,867	69.2
4 自己株式	6,245	0.1	7,142	0.1
株主資本合計	3,321,351	68.7	3,314,738	75.2
評価・換算差額等				
1 その他 有価証券評価差額金	191,359		88,543	
評価・換算差額等合計	191,359	4.0	88,543	2.0
純資産合計	3,512,710	72.7	3,403,282	77.2
負債純資産合計	4,834,667	100.0	4,409,182	100.0

(2) 連結損益計算書

(単位 : 千円未満切捨)

科 目	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)			当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)		
	金 額	百分比 (%)		金 額	百分比 (%)	
売 上 高		2,895,487	100.0		3,530,448	100.0
売 上 原 価		1,641,331	56.7		1,960,261	55.5
売上総利益		1,254,156	43.3		1,570,187	44.5
販売費及び一般管理費		1,205,876	41.6		1,569,559	44.5
営 業 利 益		48,279	1.7		627	0.0
営業外収益						
1 受取利息及び配当金	15,453			6,758		
2 その他	5,982	21,435	0.7	8,536	15,294	0.4
営業外費用						
1 支払利息	32			2,534		
2 開業費償却	48,177					
3 その他	2,637	50,847	1.7	2,631	5,165	0.1
経 常 利 益		18,866	0.7		10,756	0.3
特別利益						
1 貸倒引当金戻入益				875		
2 協賛金	37,752	37,752	1.3	2,857	3,732	0.1
特別損失						
1 固定資産除却損	3,075			480		
2 支払補償金	3,200	6,275	0.2		480	0.0
税金等調整前当期純利益		50,343	1.8		14,009	0.4
法人税、住民税及び事業税	36,221			9,701		
法人税等調整額	10,896	25,324	0.9	22,338	12,636	0.4
当 期 純 利 益		25,019	0.9		26,645	0.8

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:千円未満切捨)

項 目	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
平成18年3月31日残高	270,000	13	3,075,826	5,167	3,340,672
当期の変動額					
剰余金の配当			32,363		32,363
役員賞与			10,900		10,900
当期純利益			25,019		25,019
自己株式の取得				1,077	1,077
当期の変動額合計			18,243	1,077	19,321
平成19年3月31日残高	270,000	13	3,057,582	6,245	3,321,351

項 目	評価・換算差額等		少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	191,050	191,050		3,531,723
当期の変動額				
剰余金の配当				32,363
役員賞与				10,900
当期純利益				25,019
自己株式の取得				1,077
株主資本以外の項目の当期 の変動額(純額)	308	308		308
当期の変動額合計	308	308		19,012
平成19年3月31日残高	191,359	191,359		3,512,710

当連結会計年度 (自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：千円未満切捨)

項 目	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
平成 19 年 3 月 31 日残高	270,000	13	3,057,582	6,245	3,321,351
当期の変動額					
剰余金の配当			32,360		32,360
当期純利益			26,645		26,645
自己株式の取得				897	897
当期の変動額合計			5,714	897	6,612
平成 20 年 3 月 31 日残高	270,000	13	3,051,867	7,142	3,314,738

項 目	評価・換算差額等		少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成 19 年 3 月 31 日残高	191,359	191,359		3,512,710
当期の変動額				
剰余金の配当				32,360
当期純利益				26,645
自己株式の取得				897
株主資本以外の項目の当期 の変動額(純額)	102,816	102,816		102,816
当期の変動額合計	102,816	102,816		109,428
平成 20 年 3 月 31 日残高	88,543	88,543		3,403,282

(4) 連結キャッシュ・フロ - 計算書

(単位：千円未満切捨)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	自平成19年4月1日 至平成20年3月31日
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロ -		
税金等調整前当期純利益	50,343	14,009
減価償却費	89,086	144,095
のれん償却費	20,000	20,000
無形固定資産償却費		92
貸倒引当金の増減額	319	875
役員賞与引当金の増減額	11,000	7,000
賞与引当金の増減額	2,100	1,200
退職給付引当金の増減額	2,546	949
受取利息及び配当金	16,249	6,758
有形固定資産除却損	1,557	
売上債権の増減額	23,781	78,084
棚卸資産の増減額	11,998	6,514
その他の流動資産の増減額	102,116	44,204
差入保証金の増減額	167,117	
長期前払費用の増減額	4,298	5,818
仕入債務の増減額	67,698	19,459
未払金の増減額	184,408	183,778
未払消費税の増減額	13,942	21,503
未払費用の増減額	30,825	19,692
その他の流動負債の増減額	5,361	6,334
役員賞与の支払額	10,900	
役員退職慰労引当金増減額	4,770	5,809
受入保証金の増減額	12,192	16,392
小 計	107,421	120,909
利息及び配当金の受取額	15,453	6,005
法人税等の支払額	25,312	33,637
営業活動によるキャッシュ・フロ -	97,562	93,278
投資活動によるキャッシュ・フロ -		
定期預金の払い戻し	10,000	
有価証券の売却による収入	249,988	49,986
投資有価証券の売却による収入	200,000	
投資有価証券の取得による支出	4,247	
有形固定資産の取得による支出	1,106,529	23,421
無形固定資産の取得による支出		690
投資活動によるキャッシュ・フロ -	650,788	25,874
財務活動によるキャッシュ・フロ -		
借入による収入	200,000	
借入金の返済による支出		40,000
配当金の支払額	32,363	32,360
自己株式の取得による支出	1,077	897
財務活動によるキャッシュ・フロ -	166,559	73,257
現金及び現金同等物の増減額	386,667	45,895
現金及び現金同等物の期首残高	945,606	558,939
現金及び現金同等物の期末残高	558,939	604,834

して計上しております。

役員賞与引当金	役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
賞与引当金	従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当連結会計期間末における退職給付債務の見込額に基づき、当連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支出に備えるため会社規定に基づき計上しております。

重要なり - ス取引の処理方法

リ - ス物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リ - ス取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。

消費税等の処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。

連結子会社の会計処理基準が親会社と異なる場合のその差異

親会社と連結子会社との会計処理基準の相違により連結純利益額等に重要な影響を与えておりません。

5 . 連結キャッシュ・フロ - 計算書における資金の範囲

現金及び預金であり、預金のうち預入期間が3ヶ月を超える定期預金は除いております。

〔注記事項〕

(連結貸借対照表関係)

	(前連結会計年度)	(当連結会計年度)
1 . 有形固定資産の減価償却累計額	850,088 千円	994,184 千円

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

1 . 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式 (株)	540,000	-	-	540,000

2 . 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式 (株)	565	100	-	665

3. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成18年6月27日 定時株主総会	普通株式	16,183千円	30円	平成18年3月31日	平成18年6月28日
平成18年11月24日 取締役会	普通株式	16,180千円	30円	平成18年9月30日	平成18年12月4日

(2) 基準日が当連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当連結会計期間後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成19年6月26日 定時株主総会	普通株式	利益 剰余金	16,180千円	30円	平成19年 3月31日	平成19年 6月27日

当連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式（株）	540,000	-	-	540,000

2. 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式（株）	665	86	-	751

3. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成19年6月26日 定時株主総会	普通株式	16,180千円	30円	平成19年3月31日	平成19年6月27日
平成19年11月16日 取締役会	普通株式	16,180千円	30円	平成19年9月30日	平成19年12月4日

(3) 基準日が当連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当連結会計期間後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成20年6月25日 定時株主総会	普通株式	利益 剰余金	16,177千円	30円	平成20年 3月31日	平成20年 6月26日

(連結キャッシュ・フロ - 計算書関係)

1 . 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目金額との関係

	(前連結会計年度)	(当連結会計年度)
現金及び預金勘定	664,939 千円	710,834 千円
預入期間が 3ヶ月を越える定期預金	106,000 千円	106,000 千円
<hr/>	<hr/>	<hr/>
現金及び現金同等物	558,939 千円	604,834 千円

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度（自平成18年 4月 1日 至平成19年 3月 31日）

（単位：千円未満切捨）

	シネマ	リノベーション	カルチャー	計	消去対全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
外部顧客に対する売上高	1,349,545	660,209	885,732	2,895,487		2,895,487
セグメント間の内部売上高 又は振替高	99,963	84	15,865	115,913	(115,913)	
計	1,449,509	660,293	901,598	3,011,400	(115,913)	2,895,487
営業費用	1,439,800	627,120	896,200	2,963,121	(115,913)	2,847,208
営業利益	9,709	33,172	5,397	48,279		48,279
資産、減価償却費及び 資本的支出						
資産	4,604,731	127,236	102,698	4,834,665		4,834,665
減価償却費	78,323	6,478	4,284	89,086		89,086
資本的支出	1,091,624	14,014	890	1,106,529		1,106,529

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっている。

2. 各事業の主な内容

(1) シネマ …… 映画興行、劇場内売店、富くじの受託販売、不動産賃貸、

(2) リノベーション …… 飲食店、浴場施設等

(3) カルチャー …… 書籍、映像ソフト、音声ソフト等の販売及び映像ソフト、音声ソフトのレンタル
看板の製作、広告代理店等

当連結会計年度（自平成19年 4月 1日 至平成20年 3月 31日）

（単位：千円未満切捨）

	シネマ	リノベーション	カルチャー	計	消去対全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
外部顧客に対する売上高	1,893,042	947,733	689,671	3,530,448		3,530,448
セグメント間の内部売上高 又は振替高	194,548	230	11,995	206,774	(206,774)	
計	2,087,591	947,964	701,666	3,737,223	(206,774)	3,530,448
営業費用	2,107,710	910,300	718,584	3,736,595	(206,774)	3,529,821
営業利益	20,119	37,664	16,918	627		627
資産、減価償却費及び 資本的支出						
資産	4,214,590	194,592		4,409,182		4,409,182
減価償却費	132,630	7,687	3,777	144,095		144,095
資本的支出	17,031	6,390		23,421		23,421

- (注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっている。
2. 各事業の主な内容
(1) シネマ ……映画興行、劇場内売店、富くじの受託販売、不動産賃貸、
(2) リラケーション ……飲食店、浴場施設等
(3) カルチャー ……書籍、映像ソフト、音声ソフト等の販売及び映像ソフト、音声ソフトのレンタル
看板の製作、広告代理店等

(1 株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
1 株当たり純資産額 6,513 円 04 銭 1 株当たり当期純利益 46 円 38 銭 なお、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載していません。	1 株当たり純資産額 6,311 円 15 銭 1 株当たり当期純利益 49 円 40 銭 なお、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載していません。

(注) 算定上の基礎

1. 1 株当たり純資産額

項 目	前連結会計年度末 (平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度末 (平成 20 年 3 月 31 日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	3,512,710	3,403,282
普通株主に係る純資産額(千円)	3,512,710	3,403,282
普通株式の発行済株式数(株)	540,000	540,000
普通株式の自己株式数(株)	665	751
1 株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	539,335	539,249

2. 1 株当たり当期純利益

項 目	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
連結損益計算書上の当期純利益(千円)	25,019	26,645
普通株主に係る当期純利益(千円)	25,019	26,645
普通株式の期中平均株式数	539,385	539,292

(開示の省略)

リース取引、税効果会計、有価証券等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円未満切捨)

科 目	前事業年度 (平成19年3月31日)		当事業年度 (平成20年3月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1 現金及び預金	528,509		569,202	
2 売掛金	37,784		40,016	
3 有価証券	250,808		201,574	
4 商品	4,821		3,511	
5 未収消費税等	48,117			
6 繰延税金資産	10,359		7,338	
7 その他	67,035		69,380	
8 貸倒引当金	258		183	
流動資産合計	947,178	18.6	890,841	18.9
固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物	1,963,975		1,880,919	
(2) 構築物	179,392		163,038	
(3) 機械及び装置	10,558		8,311	
(4) 器具備品	81,993		67,726	
(5) 土地	669,168		669,168	
有形固定資産合計	2,905,088	57.0	2,789,165	59.3
2 無形固定資産				
(1) 電話加入権	861		861	
(2) ソフトウェア			598	
無形固定資産合計	861	0.0	1,459	0.0
3 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	523,915		350,937	
(2) 関係会社株式	45,000		45,000	
(3) 関係会社長期貸付金	335,000		285,000	
(4) 差入保証金	339,280		337,776	
(5) 長期前払費用	5,598		3,616	
(6) 繰延税金資産			6,361	
(7) 貸倒引当金	3,350		2,850	
投資その他の資産合計	1,245,445	24.4	1,025,841	21.8
固定資産合計	4,151,394	81.4	3,816,466	81.1
資産合計	5,098,572	100.0	4,707,308	100.0

(単位 : 千円未満切捨)

科 目	前事業年度 (平成19年3月31日)		当事業年度 (平成20年3月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
(負債の部)				
流動負債				
1 未払上映料	129,333		166,325	
2 買掛金	20,696		24,575	
3 1年以内長期借入金	40,000		40,000	
4 未払金	183,789			
5 未払法人税等	9,774		2,303	
6 未払消費税等			24,671	
7 未払費用	37,319		25,924	
8 役員賞与引当金	9,000		2,000	
9 賞与引当金	7,700		9,500	
10 その他	17,805		19,104	
流動負債合計	455,418	8.9	314,404	6.7
固定負債				
1 長期借入金	160,000		120,000	
2 役員退職慰労引当金	68,768		74,786	
3 退職給付引当金	45,506		48,561	
4 受入保証金	351,204		334,812	
5 繰延税金負債	67,642			
固定負債合計	693,121	13.6	578,159	12.3
負債合計	1,148,540	22.5	892,564	19.0
(純資産の部)				
株主資本				
1 資本金	270,000	5.3	270,000	5.7
2 資本剰余金				
(1) 資本準備金	13		13	
資本剰余金合計	13		13	
3 利益剰余金				
(1) 利益準備金	67,500		67,500	
(2) その他利益剰余金				
配当準備積立金	480,000		480,000	
別途積立金	2,380,000		2,380,000	
繰越利益剰余金	567,395		535,822	
利益剰余金合計	3,494,895	68.4	3,463,322	73.5
4 自己株式	6,245		7,142	
株主資本合計	3,758,663	73.7	3,726,193	79.2
評価・換算差額等				
1 その他有価証券評価差額金	191,368		88,550	
評価・換算差額等合計	191,368	3.8	88,550	1.8
純資産合計	3,950,032	77.5	3,814,743	81.0
負債純資産合計	5,098,572	100.0	4,707,308	100.0

(2) 損益計算書

(単位：千円未満切捨)

科 目	前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)			当事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)		
	金額	金額	百分比 (%)	金額	金額	百分比 (%)
1 売上高		1,449,509	100.0		2,087,591	100.0
売上原価		780,568	53.9		1,194,056	57.2
売上総利益		668,940	46.1		893,534	42.8
販売費及び一般管理費		659,805	45.5		915,187	43.8
営業利益又は営業損失()		9,135	0.6		21,653	1.0
営業外収益						
1 受取利息及び配当金	23,612			14,630		
2 雑収入	12,006	35,618	2.5	17,690	32,321	1.5
営業外費用						
1 支払利息	32			2,534		
2 開業費償却	30,187					
3 雑損失	478	30,699	2.1	2,024	4,558	0.2
経常利益		14,054	1.0		6,110	0.3
特別利益						
1 貸倒引当金戻入益	327			575		
2 協賛金	9,180			2,857		
3 受入保証金償却益	6,000	15,507	1.0		3,432	0.1
特別損失						
1 固定資産除却損	3,075	3,075	0.2	480	480	
税引前当期純利益		26,487	1.8		9,062	0.4
法人税、住民税及び事業税	16,352			9,096		
法人税等調整額	4,829	11,522	0.8	822	8,274	0.4
当期純利益		14,964	1.0		787	0.0

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度

(自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 19 年 3 月 31 日)

(単位：千円未満切捨)

項 目	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	利益準備金	その他 利益剰余金		
平成 18 年 3 月 31 日残高	270,000	13	67,500	3,453,793	5,167	3,786,140
当期変動額						
剰余金の配当				32,363		32,363
利益処分による役員賞与				9,000		9,000
当期純利益				14,964		14,964
自己株式の取得					1,077	1,077
当期変動額合計				26,398	1,077	27,476
平成 19 年 3 月 31 日残高	270,000	13	67,500	3,427,395	6,245	3,758,663

項 目	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成 18 年 3 月 31 日残高	191,050	191,050	3,977,191
当期変動額			
剰余金の配当			32,363
利益処分による役員賞与			9,000
当期純利益			14,964
自己株式の取得			1,077
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	317	317	317
当期変動額合計	317	317	27,158
平成 19 年 3 月 31 日残高	191,368	191,368	3,950,032

(注) その他利益剰余金の内訳

項 目	配当準備 積立金	別 途 積立金	繰越利益 剰余金	合 計
平成 18 年 3 月 31 日残高	480,000	2,380,000	593,793	3,453,793
当期変動額				
剰余金の配当			32,363	32,363
利益処分による役員賞与			9,000	9,000
当期純利益			14,964	14,964
当期変動額合計			26,398	26,398
平成 19 年 3 月 31 日残高	480,000	2,380,000	567,395	3,427,395

当事業年度

(自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：千円未満切捨)

項 目	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	利益準備金	その他 利益剰余金		
平成 19 年 3 月 31 日残高	270,000	13	67,500	3,427,395	6,245	3,758,663
当期変動額						
剰余金の配当				32,360		32,360
当期純利益				787		787
自己株式の取得					897	897
当期変動額合計				31,572	897	32,470
平成 20 年 3 月 31 日残高	270,000	13	67,500	3,395,822	7,142	3,726,193

項 目	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成 19 年 3 月 31 日残高	191,368	191,368	3,950,032
当期変動額			
剰余金の配当			32,360
当期純利益			787
自己株式の取得			897
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	102,818	102,818	102,818
当期変動額合計	102,818	102,818	135,288
平成 20 年 3 月 31 日残高	88,550	88,550	3,814,743

(注) その他利益剰余金の内訳

項 目	配当準備 積立金	別 途 積立金	繰越利益 剰余金	合 計
平成 19 年 3 月 31 日残高	480,000	2,380,000	567,395	3,427,395
当期変動額				
剰余金の配当			32,360	32,360
当期純利益			787	787
当期変動額合計			31,572	31,572
平成 20 年 3 月 31 日残高	480,000	2,380,000	535,822	3,395,822

役 員 の 異 動

1 . 代表取締役の異動

該当事項はありません。

2 . その他の役員の異動

該当事項はありません。

連結決算発表（参考資料）

平成20年 5月19日
中日本興業株式会社

1. 連結期別売上高・収益（実績）

（単位：百万円未満切捨）

期 別	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
平成20年3月期	3530	0	10	26
19年3月期	2895	48	18	25
18年3月期	2707	23	19	17
17年3月期	2120	46	97	57

2. 個別期別売上高・収益（実績）

（単位：百万円未満切捨）

期 別	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
平成20年3月期	2087	21	6	0
19年3月期	1449	9	14	14
18年3月期	1338	26	25	33
17年3月期	1461	8	66	37

3. 投資金額

（当期）

スーパー銭湯の設備追加工事等 23百万円

（次期）

ミッドランドシネマ 名古屋空港の建築費 11億40百万円

4. 75期の主な作品

H19.4月～H20.3月

	作品	監督	主演	公開日	内容
洋 画	パイレーツ・オブ・カリビアン ワールド・エンド	ゴア・ヴァービンスキー	ジョニー・デップ	5月25日	カリブの海賊たちの冒険を描く大ヒット作の第3弾。
	ハリー・ポッターと 不死鳥の騎士団	デビッド・イエーツ	ダニエル・ラドクリフ	7月20日	ハリー・ポッターの秘密が明らかになる、大ヒットのファンタジー第5弾。
	スパイダーマン3	サム・ライミ	トビー・マグワイア	5月1日	大ヒット・アメリカンコミック実写映画化の第3弾。
	アイ・アム・レジェンド	フランシス・ローレンス	ウィル・スミス	12月14日	「地球最後の男」のリメイク。たった一人生き残った男の戦いを描くアクション。
	トランスフォーマー	マイケル・ベイ	シャイア・ラブーフ	8月4日	スピルバーグ製作。地球侵略を図る未知の生命体と人類の壮絶なバトル。
	ダイ・ハード4.0	レン・ワイズマン	ブルース・ウィリス	6月29日	世界一運の悪い刑事の壮絶アクション巨編第4弾。
	スウィーニー・トッド フリート街の悪魔の理髪師	ティム・バートン	ジョニー・デップ	1月19日	復讐に執念を燃やす理髪師をミュージカル仕立てで描くスリラーファンタジー。
邦 画	HERO	鈴木雅之	木村拓哉	9月8日	木村拓哉が破天荒な検事を演じる人気テレビシリーズの待望の映画化。
	ALWAYS 続・三丁目の夕日	山崎 貴	吉岡秀隆	11月3日	昭和30年代の東京下町に暮らす人々の姿を描いた大ヒット・ヒューマンドラマの第2弾。
	西遊記	澤田鎌作	香取慎吾	7月14日	天竺を目指す孫悟空一行と最強の敵の対決。
	恋空	今井夏木	新垣結衣	11月3日	女子中高生を中心にブームを巻き起こした人気携帯小説の映画化。
アニメ	劇場版ポケットモンスター ディアルガ対パルキア対ダークライ	湯山邦彦		7月14日	人気アニメシリーズ10周年記念作品。

5. 76期の主な作品

H20.4月～H21.3月

	作品	監督	主演	公開予定	内容
洋 画	紀元前1万年	ローランド・エメリッヒ	スティーブン・ストレイト	4月26日	氷河期後期の地球を舞台に青年の冒険と成長を描く、スペクタクル巨編。
	ナルニア国物語 第2章 カスピアン王子の角笛	アンドリュー・アダムソン	ジョージ・ヘンリー	5月21日	C・Sルイスの児童文学を映画化し、大ヒットした世界的ファンタジーの第2弾。
	インディ・ジョーンズ クリスタル・スカルの王国	スティーブン・スピルバーグ	ハリソン・フォード	6月21日	89年のシリーズ第3作から19年ぶりの公開となる続編。
	スピード・レーサー	ラリー・ウォシャウスキー アンディ・ウォシャウスキー	エミール・ハーシュ	7月5日	アニメ「マッハGoGoGo」を実写化。 最新の映像とスピードを駆使して描くSFアクション。
	ハンコック	ピーター・バーグ	ウィル・スミス	8月下旬	ウィル・スミス演じる冴えないヒーローが恋に落ちる痛快アクションラブコメディ。
	ウォンテッド	ティムール・ベクマンベトフ	アンジェリーナ・ジョリー	9月中旬	「トゥームレイダー」をしのぐ最強のヒロインの活躍を描く新次元アクション。
	ハリー・ポッターと 謎のプリンス	デイビッド・イエーツ	ダニエル・ラドクリフ	11月21日	大ヒットシリーズ第6弾。宿敵ヴォルデモートの過去を描く。
	地球が静止する日	スコット・デリクソン	キアヌ・リーブス	12月中旬	人類と異星人の交流を描く古典的SF映画のリメイク。
邦 画	相棒 劇場版	和泉聖治	水谷 豊	5月1日	人気の刑事ドラマシリーズの映画化。
	ザ・マジックアワー	三谷幸喜	佐藤浩市	6月7日	港町を舞台に、だまし、だまされる人々を痛快に描くエンターテインメント。
	花より男子ファイナル	石井康晴	井上真央	6月28日	少女コミックが原作の人気ドラマシリーズの完結編。
	容疑者Xの献身	西谷 弘	福山雅治	10月4日	難解な事件を追う天才科学者を描く大ヒットテレビドラマ「ガリレオ」の映画化。
ア ニ メ	崖の上のポニョ	宮崎 駿		7月19日	「ハウルの動く城」以来4年ぶりとなる宮崎駿監督の劇場長編アニメーション。 人間になりたいと思う、魚の子と少年の感動の物語。